



2023年1月5日

日本鉄道労働組合連合会

## 京都府と交通政策に関する意見交換を実施！

J R 連 合 は 12 月 23 日、J R 西 労 組 と と も に 京 都 府 を 訪 問 し、交 通 政 策 に 関 す る 意 見 交 換 を 実 施 し た。J R 連 合 か ら は 宮 野 勇 馬 企 画 局 長、森 安 祐 貴 産 業 政 策 局 長 が、J R 西 労 組 か ら は 上 村 良 成 中 央 執 行 委 員 長、羽 野 敦 之 書 記 長、川 端 準 一 総 務 ・ 財 政 ・ 政 策 部 長、京 都 地 本 お よ び 福 知 山 地 本 の 代 表 者 が 参 画 し た。な お、実 施 に あ た っ て は J R 連 合 地 方 議 員 団 連 絡 会 に 所 属 す る 梶 原 英 樹 京 都 府 議 の ご 尽 力 を 賜 り、当 日 も 参 画 い た だ い た。

### < J R 連 合 の 政 策 活 動 へ の 理 解 を 求 め る と も に、地 域 の 実 情 を 把 握 >

西 脇 隆 俊 京 都 府 知 事 と の 意 見 交 換 で は、上 村 中 央 執 行 委 員 長 が 政 策 提 言 へ の 理 解 を 求 め た の に 対 し、西 脇 知 事 は 「国 土 交 通 省 在 職 時 に は 交 通 政 策 基 本 法 の 策 定 に 携 わ っ た。今 後、国 民 の 移 動 に 関 す る 議 論 の 機 運 が 高 ま る と 想 定 す る が、ロ ー カ ル 線 が 持 続 可 能 と な る 方 策 を 考 え な け れ ば な ら ない」と 応 え、連 携 し て い く 考 え を 示 し た。



西脇知事と意見を交わす！

交 通 政 策 課 と の 意 見 交 換 で は、J R 連 合 の 政 策 提 言 に 対 し 「持 続 可 能 な 地 域 公 共 交 通 の 実 現 と い う、自 治 体 の 考 え も 踏 ま え た 内 容 と な っ て い る」と の 意 見 を 頂 い た。そ の 上 で、「奈 良 線 複 線 化 に 伴 う イ ン フ ラ 整 備 や ロ ー カ ル 線 の 利 用 促 進 策 な ど、で き る 範 囲 の 支 援 を 行 っ て い き た い。一 方 で、府 の 区 域 を 越 え る 広 域 の 支 援 に は 国 の 関 与 と 財 政 支 援 が 肝 要 で あ る」と の 考 え が 示 さ れ た。そ の 他、ロ ー カ ル 線 に 関 す る 協 議 状 況 や、北 陸 新 幹 線 (敦 賀 以 西) の 課 題 に つ い て 情 報 交 換 を 行 っ た。



京都府議と課題を共有

そ の 後、府 民 ク ラ ブ 京 都 府 議 会 議 員 団 と の 意 見 交 換 で は 「交 通 に 関 わ る 課 題 に つ い て、国 と 自 治 体 は そ れ ぞ れ の 役 割 を 果 た す べ く 主 体 的 に 取 り 組 む 必 要 が あ る」と の 指 摘 が あ っ た。そ の 他、上 下 分 離 な ど の 公 的 支 援 や、パ タ ー ン ダ イ ヤ な ど の 利 便 性 向 上、四 国 新 幹 線 を は じ め 基 本 計 画 路 線 を 見 据 え た 新 幹 線 整 備 に つ い て 意 見 を 交 わ し た。

### < 地 域 と の 連 携 に よ る プ ロ ジ ェ ク ト の 進 捗 状 況 を 視 察 >

京 都 府 と の 意 見 交 換 後、奈 良 線 輸 送 改 善 プ ロ ジ ェ ク ト の う ち、宇 治 川 橋 り ょ う 新 設 工 事 や 六 地 蔵 駅 改 良 工 事 の 状 況 を 視 察 し た。京 都 府 や 沿 線 6 市 町 と の 協 議 の 結 果、複 線 化 に あ わ せ て 駅 の バ リ ア フ リ ー 化 や 駅 前 広 場 整 備、踏 切 除 却、河 川 改 修 等 を 一 体 で 進 め て お り、J R と 地 域 に よ る 連 携 の 重 要 性 を 改 め て 認 識 し た。



工事箇所を視察

J R 連 合 は、今 回 得 た 知 見 や 情 報 を 政 策 活 動 に 反 映 さ せ る と と も に、今 後 も 課 題 の 解 決 に 向 け あ ら ゆ る 関 係 者 の 理 解 と 協 力 を 求 め、「チ ー ム 地 域 共 創」を 形 成 す る べ く、関 係 機 関 と の 対 話 を 積 極 的 に 行 っ て い く。